

計画事業番号	00215	事務事業名	学校評議員等運営支援事業	担当部署	教育部学校教育課	電話	内線4822
--------	-------	-------	--------------	------	----------	----	--------

【基本情報】

事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	根拠法令等	学校教育法第42条、第43条、学校教育施行規則第49条、第67条、北広島市立学校管理規則				
事務事業開始年度	平成14年度	個別計画等	北広島市教育基本計画 2011-2020				
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	一般会計	補助単独区分	単独	新規継続区分	継続

【事業概要】

1 総合計画体系	(第 2 章) 人と文化を育むまち
	(第 2 節) 信頼され、魅力ある学校づくりの推進
	(施策 1) 開かれた学校づくりの推進
2 対象	市内小中学校(西部小・中学校は除く)
3 目的と内容	地域や社会に開かれた学校づくりを推進するため、市内小・中学校に学校評議員を委嘱し、学校運営等に関して学校と評議員との意見交換を行う。また、各校に学校関係者評価委員を委嘱し、各学校が教育水準の向上を図るために教育活動や学校運営について自己評価した結果について、学校関係者評価委員に評価をしてもらうなど、学校が家庭や地域と連携協力しながら、特色ある教育活動の展開を図る。
4 実施内容(手段)	28年度まで ・年3回の学校評議員全体会議の開催(学校運営等に関して、学校との意見交換) ・年2回の学校関係者評価委員会会議の開催(学校が行った自己評価に関して、改善策等について検討)
	29年度 前年度までと同様であるが、 ・年3回の学校評議員全体会議の開催(学校運営等に関して、学校との意見交換) ・年2回の学校関係者評価委員会会議の開催(学校が行った自己評価に関して、改善策等について検討)

【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催 ※学校評議員 60名 学校関係者評価委員 96名	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催	学校評議員・学校関係者評価委員を委嘱 全体会議を各校で開催

【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度 2次評価	現状継続	現状継続とする。		「拡大」 「現状継続」 「要検討」 「見直し」 「統合」 「休止・廃止」 「終了」
1次評価	現状継続	保護者、地域住民等の意見を学校運営に反映させることにより、開かれた学校づくりのさらなる充実を図る。		
2次評価	現状継続	現状継続とする。		

【事業費の推移】

(単位:千円)

			平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額			276		276		207		207	
事業額	直接事業費	国支出金	0		0		0		0	
		道支出金	0		0		0		0	
		地方債	0		0		0		0	
		その他特財	0		0		0		0	
		一般財源	276		276		207		207	
	① 合計	276		276		207		207		
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	0.05	0.00	
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500	
	④ =②×③	420	0	420	0	420	0	420	0	
総事業費①+④			696		696		627		627	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	① 学校評議員全体会議開催回数	目標値	36	36	36	30
		実績値	36			
	② 学校関係者評価委員会会議開催回数	目標値	24	24	24	20
		実績値	24			
③	目標値					
	実績値					
④	目標値					
	実績値					
成果指標	①	目標値				
		実績値				
	②	目標値				
		実績値				
	③	目標値				
		実績値				

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか? ・上位の施策への貢献度は大きいですか? ・特定の団体の利益に偏っていませんか? 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	地域の意見を反映させた学校運営を行うことが法令上求められており、子育て環境を整備するうえでも開かれた学校づくりは欠かせない。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか? 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	各学校では、学校評議員の意見や学校関係者評価委員による評価内容を尊重した学校改善を行っている。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	3	各委員が参加しやすく、特色ある教育活動を見ていただけるよう開催日などに工夫しているほか、委員以外にも広く意見を求めるよう努めている。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか? 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	各学校への交付金とすることで、最低限の経費で運営を行っている。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	------------------------------------	---

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。 <input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	--